

## 4. 平成29年度秋田県看護協会重点事項並びに事業計画

### 4-1 重点事項

日本看護協会は、2025年に向けた看護の挑戦として「看護の将来ビジョン」を示した。その中に、「地域包括ケアシステムは、療養する高齢者だけでなく、子どもを産み育てる人々、子どもたち、障がいのある人々などを含む全ての人々の生活を地域で支えるものである」としている。複数の疾病を抱える人々の療養の場が暮らしの場にシフトする中で、人権を尊重する倫理的態度を身に付け、健康・医療と生活、両方の視点を持った看護職には、多様な場で役割を発揮することが求められている。

また、国が強力に進めている病院完結型医療から地域完結型医療への転換の要は看護職であり、多様化・高度化する看護師の役割を十分に果たすためには、これに見合う看護師教育の4年制化が必須である。

これら看護を取り巻く状況を踏まえつつ、平成29年度は、地域・在宅医療の充実、看護職の職場環境改善、看護の質の向上・看護基礎教育4年制化への啓発、潜在看護師の把握と再就業推進、会員拡大への取り組みを含めて、以下5項目を重点事項とする。

#### <重点事項>

1. 少子・超高齢社会の暮らしを支える地域包括ケアシステムの構築と推進
2. 看護職が働き続けられる職場環境改善への支援
3. 質の高い看護の提供・継続教育の推進
4. ナースセンター機能の強化
5. 会員拡大に向けた取り組みの強化

#### 1. 少子・超高齢社会の暮らしを支える地域包括ケアシステムの構築と推進

- 1) 地域包括ケアにおける看護の役割・機能の周知と普及
  - (1) 地域包括ケアにおける看護職の役割拡大
  - (2) 病院と施設の看護職の「心に見える関係」の構築
  - (3) 地域医療構想策定等を通じた支部活動の強化
  - (4) 新オレンジプラン実施に向けた看護職の役割発揮
  - (5) 地域単位での多職種連携の強化
- 2) 訪問看護(24時間対応・ターミナルケア・看取り)の事業の充実
- 3) 訪問看護ステーション運営委員会の充実(多職種との連携強化)
- 4) 訪問看護師の育成および資質の向上を図るための支援
- 5) 県内における訪問看護のネットワーク強化

#### 2. 看護職が働き続けられる職場環境改善への支援

- 1) 「ワーク・ライフ・バランス」の推進
- 2) 看護職を対象とした労働環境等の理解を深めるための研修の充実
- 3) 情報収集・情報提供を目的とした看護管理者連絡会議・交流会の推進
- 4) 「雇用の質」向上の推進を図るため、看護の職場における労働安全衛生ガイドライン(日本看護協会)・夜勤ガイドライン(日本看護協会)の普及

### 3. 質の高い看護の提供・継続教育の推進

- 1) 看護教育・専門領域別教育を主題とした研修の充実
- 2) 看護職の役割拡大に関する情報提供と推進
- 3) 保健師・助産師・看護師の専門的活動の支援
  - (1) 保健師の専門性を活かした地域での予防的介入活動の推進
  - (2) 助産実践能力習熟度(クリニカルラダー)レベルⅢ認証申請に向けた活動の推進
  - (3) 病院・介護福祉施設・在宅をつなぐ看護の連携の推進
- 4) 看護制度、看護体制等の課題検討、関連事業の推進
  - (1) 看護基礎教育4年制化の必要性に関する啓発
  - (2) 日本看護協会の資料を活用した中学校・高校への看護制度に関する情報の提供
  - (3) 中学生・高校生を対象とした地区支部活動への支援

### 4. ナースセンター機能の強化

- 1) 「看護師等の届け出制度」の普及と定着
- 2) 再就業への細やかな支援と再就業研修の充実
- 3) ハローワークとの連携による就業斡旋の拡大

### 5. 会員拡大に向けた取り組みの強化

- 1) 新「会員情報管理体制」へのスムーズな移行の取り組み
- 2) 各施設での入会状況を把握し、課題解決にむけての個別の支援を強化
- 3) 会員拡大に向けたリーフレット等の作成
- 4) 施設訪問による広報活動
- 5) 会員満足度を高める取り組みの検討と改善

## 4-2 事業計画

事業計画は、定款第4条の10の事業に沿って掲載

1. 教育等看護の質の向上に関する事業
2. 看護業務・看護制度の開発・改善に関する事業
3. 県民に対する健康の維持増進に係る指導及び啓発に関する事業
4. 看護職員の労働環境の改善・就業促進に関する事業
5. 無料職業紹介に関する事業
6. 訪問看護等に関する事業
7. 居宅介護支援等に関する事業
8. 介護予防訪問看護師等に関する事業
9. 関係機関及び関係団体との連絡調整に関する事業
10. その他この法人

### 1. 教育等看護師の質向上に関する事業(公益目的事業)

下線は新規事業

事業内容	担当	
<b>1-1) 継続教育に関する事業</b> <b>【重点1・3】</b> (1) 一般教育研修の企画・実施・評価	事業部 教育研修委員会 事業部	
(2) 認定看護管理者教育課程の企画・実施・評価		認定看護管理者教育運営委員会 事業部
(3) 訪問看護師・訪問看護管理者の研修(秋田県委託事業)		事業部
(4) インターネット配信研修(オンデマンド)		事業部
(個人又は施設)		個人又は施設
① 教育会議の開催 ② 新人看護職員教育研修 ③ ジェネラリスト教育研修 ・看護共通 ・成人・老年看護 ・小児・母性看護 ・地域・在宅看護 ・精神看護 ④ 指導者・管理者育成のための教育 ⑤ トピックス		
① ファーストレベル教育 定員60名 5月～8月 ② セカンドレベル教育 定員30名 9月～11月 ③ 認定看護管理者教育運営委員会		
① 訪問看護師養成講習会 ② 訪問看護管理者研修会		
① 災害支援ナースの第一歩 災害看護の基本的知識 8月3日・4日 ② 認知症高齢者の看護実践に必要な知識		
助産実践能力習熟段階(クリニカルラダー)関連研修 ① 事例から学ぶ一般病院での認知症ケア ② 高齢者介護施設における介護事故予防と感染対策の実際 ③ 助産実践能力Ⅲ認証申請のための必須研修 ・「医療安全と助産記録」 ・「子宮収縮薬使用時の助産ケアのポイント」 ・「産科領域で役立つ脳神経系のフィジカルアセスメント」 ・「産科領域で役立つ呼吸器・循環器系のフィジカルアセスメント」 ・「産科領域で役立つ代謝系のフィジカルアセスメント」 ・「妊娠期から授乳期における栄養」 ・「妊娠期のフィジカルアセスメント」		

事 業 内 容	担 当
(個人又は施設)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「院内助産システムと助産師の役割」安全な分娩のための体制整備</li> <li>・「院内助産システムと助産師の役割」安全に配慮した助産ケアの提供</li> <li>・「妊娠期と産褥期におけるメンタルヘルスとケア」</li> <li>・「産後出血への対応」</li> <li>④ 重症事例におけるフィジカルアセスメント</li> <li>⑤ ケアの受けてや周囲の人々への意思決定支援</li> <li>⑥ 看護師のクリニカルラダーを用いた学習支援</li> <li>⑦ 地域緩和ケアを支える切れ目のない看護のポイント 【基礎編】</li> <li>⑧ 地域緩和ケアを支える切れ目のない看護のポイント 【実践編】</li> <li>⑨ 医療に起因する予期せぬ死亡又は死産が発生した際の対応</li> <li>⑩ 社会保険診療報酬の基礎的理解と平成28年度社会保険診療報酬改定の概要</li> </ul>
<b>1-2) 特別企画研修事業</b> <b>【重点1・3】</b> (1) 委員会等企画研修	① 職能委員会企画による講習会 ・保健師 ・助産師 ・看護師 ② 常任委員会企画による講習会 ③ 職能常任委員会 ④ 職能・常任・特別委員長会議 ⑤ 地区別支部研修事業 研修会・講習会
(2) 秋田県委託事業	① 看護職の多様な勤務形態導入事業 ・県南地区開催： ・県央地区開催： ・県北地区開催： ② 看護職員再就業促進事業 ③ 保健師階層別研修 ④ 訪問看護師養成講習会(再掲) ⑤ 訪問看護管理者研修(再掲) ⑥ 看護職員認知症対応力向上研修事業
(3) 秋田県補助事業	① 退院調整看護師養成事業(3年目) ② 病棟・訪問看護師交流研修事業(3年目) ③ 在宅医療推進保健師養成事業(3年目) ④ 介護・福祉施設看護職員資質向上研修事業(3年目)
<b>1-3) 研究活動の推進【重点3】</b>	①秋田県看護学会 10月17日 ②看護研究支援会議 ③看護学会委員会 ④地区支部看護研究発表会

個人又は施設

3 職能委員会

各委員会・事業部

各地区担当

ナースセンター部  
事業部

保健師職能委員会  
事業部

事業部

事業部  
学会委員会

各地区支部委員会

事 業 内 容	担 当	
1-4) 図書室等の充実	① 図書の整備及び管理 ② 新着図書の情報提供 ③ 図書室利用者の支援 ④ 図書運営会議の開催 ⑤ <u>日本看護協会図書館との連携</u>	事業部・事務局
1-5) 医療安全対策の推進 (1) 医療安全情報の発信 (2) 医療の安全体制の充実	① 「看護あきた」への安全情報の掲載 ② リスクマネージャー交流会 10月21日 ③ サポート体制の周知及び普及を図る ④ 医療事故調査制度に関する情報	事業部・事務局 医療安全委員会
1-6) 災害看護支援体制の充実 (1) 災害支援ナースの育成	① 災害支援ナース育成講習会 9月11日 ② 災害支援登録ナースフォローアップ講習会 11月15日	事業部・事務局 医療安全委員会
(2) 県内災害時支援体制の再構築	① 災害支援ナース登録者による県・市町村訓練への参加・秋田市防災訓練 ② 秋田県での災害発生に向けた対応の検討 ③ 秋田県防災会議等への出席	事業部・事務局 災害看護委員会
(3) 災害支援備品の整備	① 必要物品の見直しと整備 ② 期限切れ備品等の入れ替え	事業部・事務局
(4) 災害支援ナース登録の推進	① 秋田県看護協会ホームページの活用 ② 支援ナース育成講習会等を通じた働きかけ	事業部・事務局
(5) 日本看護協会及び北海道・東北ブロック看護協会との連携	① 日本看護協会との災害合同派遣訓練への参加 ② 秋田県内の協力病院(災害支援ナース派遣可能)	事業部・事務局

## 2. 看護業務・看護制度の開発、改善に関する事業(公益目的事業)

事 業 内 容	担 当	
2-1) 新人看護職員研修の啓発・普及	① 新人配置の施設への働きかけ ② 研修内容について県研修班との連携	事業部・事務局
2-2) 保健師・助産師・看護師の専門的活動の支援【重点1・2・3】 (1) 保健活動の向上を目指した取り組み支援	① 保健師階層別研修(新任期) 10月16日 ② 新人保健師交流会支援 ③ 保健師職能集会・交流会の開催 8月7日	事業部 保健師職能委員会
(2) 助産師の専門性向上に向けた取り組み支援	① 助産師研修の推進(管理期) 10月28日 ② 助産実践能力習熟度(クリニカルラダー)レベルⅢ申請に向けた研修 ③ 国際助産師の日への参加 (看護の日フェア) 5月13日 ④ 災害発生時の対応マニュアルガイドの普及・活用 状況調査 ⑤ <u>災害支援助産師についての検討</u> ⑥ 子育て応援団への支援	事業部 助産師職能委員会

事 業 内 容	担 当	
(3) 看護師の専門性向上に向けた取り組み支援	① 看護師職能集会・交流会開催 10月28日 ② 介護福祉施設等で働く看護職の情報提供と研修参加への支援 ③ 看護師クリニカルリーダーについての情報提供 ④ 認定看護師の活動の支援 ⑤ 子育て応援団への支援	事業部 看護師職能委員会
2-3) 看護制度、看護体制等の課題検討、関連事業の推進【重点2】	① 特定行為に係る看護師の研修制度 看護あきたへの掲載(継続) ② 特定行為に係る看護の研修制度に関する説明会 日看協常任理事 洪 愛子 氏 5月22日 ③ 看護業務拡大に関する情報提供 看護あきたへの掲載(継続) ④ 看護師教育4年制化の必要性についての啓発 ⑤ 中・高校への看護系進学に関する情報提供	事業部 看護制度委員会 地区支部委員会
(1) 看護制度、看護体制等の課題検討情報提供		
(2) 看護師養成所2年課程(通信制)の進学支援	① 准看護師2年課程通信制進学支援研修(ウオーミングアップ研修) 7月22日	事業部
2-4) 地域連携の推進・訪問看護の充実【重点1】	① 地区での出前講座 8月4日 ② 地区での心の見える交流推進 ③ 秋田市「地域ケア会議」への参加 ④ 秋田県地域医療構想調整会議への参加	訪問看護推進委員会 事業部 事業部 地区理事等
(1) 保健・医療・福祉施設における看護職の連携推進		
(2) 訪問看護師の育成支援(再掲)	① 訪問看護師養成講習会(再掲)	
(3) 訪問看護管理者の育成支援	② 訪問看護ステーション管理者対象研修	
(4) 在宅療養者への訪問看護の普及	① 県民と集う訪問看護フォーラム 9月30日	事業部 訪問看護推進委員会

### 3. 県民に対する健康維持増進に係る指導及び啓発に関する事業(公益目的事業)

事 業 内 容	担 当	
3-1) 県民の健康づくり・次世代育成支援	① 協会の常設事業としての「まちの保健室」 <中央地区>秋田県男女共同参画センター内 毎週(月)(水)	訪問看護部
(1) まちの保健室の推進	② 地区支部事業としての「まちの保健室」 各地区支部における「看護の日」に伴う「一日町の保健室」ボランティアフェスティバル	地区支部委員会
(2) 看護の日、看護週間事業の充実	① 秋田県民と集う「看護の日」記念事業 「看護の日」フェア 5月13日 ② ふれあい看護体験 7月～8月 地区支部1日看護学生 ③ 「看護の出前授業」各地区支部の協力実施	事業部・広報委員会 地区支部委員会

事業内容	担当
(3) 子育て支援事業への協力	事業部 看護師・助産師職能委員会 地区支部
(4) あきたプラチナ世代博への協力	
(5) 自殺予防の推進	事業部 訪問看護部
(6) がん予防対策の推進	会長・副会長・常務 事務局
(7) 認知症対応普及活動【重点1】	会長 常務
	事業部

4. [ 4. 看護職員の労働環境の改善・就業促進に関する事業(公益目的事業)  
5. 無料職業紹介に関する事業 ]

事業内容	担当
4-1) 働き続けられる職場環境づくりへの支援【重点2】 (1) 看護職の確保・定着促進(離職防止・再就業支援)	ナースセンター部 事業部
(2) 看護管理者との連携推進	事業部
4-2) ナースセンター機能の強化【重点4】	ナースセンター部 事業部
4-3) 看護職の確保【重点5】	事務局・地区支部

5. 6. 訪問看護等に関する事業(公益目的事業)  
7. 居宅介護支援等に関する事業(公益目的事業)  
8. 介護予防等に関する事業(公益目的事業)

事 業 内 容	担 当	
<b>5-1) 訪問看護の機能の拡大推進</b> <b>【重点1】</b> (1) 訪問看護事業及び居宅介護支援事業の推進	① 訪問看護ステーションの普及活動 ・人材確保と育成・利用者の確保 ・運営委員会の開催 各ステーション年1回 ・ステーション経営会議の開催 年2回程度 ・訪問ステーション管理者会議の開催月1回程度 ② 県内訪問看護のネットワークの強化 ③ 訪問看護事業の充実(24時間対応、見取り、ターミナルケア等) ④ 日本看護協会及び関係機関との連携強化 ⑤ 地域の介護支援専門員との連携強化	訪問看護部 事業部
(2) 地域住民への健康増進サービス	① まちの保健室事業(健康相談)再掲 ② 地域の夏まつりへの協力 泉地区夏祭りでの健康相談	訪問看護部
(3) 各団体等への協力	① 看護学生等の実習受け入れ・指導 ② 研修会等への講師の派遣 ③ プラチナ世代博への協力(再掲) ④ ねんりんピック2017秋田大会 健康ブース出展	訪問看護部 事業部
(4) 看護サービスの資質向上と人材育成	① 職員の研修会への参加	訪問看護部
(5) 広報活動	① ABSラジオによる広報(訪問看護ステーション関係) ② 各種雑誌等での活動紹介 ③ 各種団体等へのPR活動	訪問看護部・事務局

6.(9. 関係機関及び関係団体との連絡調整に関する事業(公益目的事業))

事 業 内 容	担 当	
<b>6-1) 看護協会に関する積極的な広報に関する事業</b> (1) 県民への健康保持増進に向けた働きかけ事業	① ABSラジオ「みんなの健康」による広報活動 年12回 毎月第4水曜日 11:35～11:45 ② 看護の出前授業 看護の日行事及び老人月間行事 ③ 県民と集う訪問看護フォーラム(再掲)	事務局・事業部 地区支部 広報委員会 訪問看護推進委員会
(2) 県民・社会へのわかりやすい情報提供等の事業	① 国際助産師の日記念事業(再掲) ② 子育て応援団(再掲) ③ プラチナ世代博(再掲) ④ ネットワーキング祭 ⑤ 仕事の王国 秋田ふるさと村 ⑥ 小児救急電話相談事業への協力	助産師職能委員会 看護労働環境改善委員会 事業部・事務局

事 業 内 容	担 当
<p>6-2) 社会への広報活動に関する事業</p> <p>(1) 日本看護協会・行政・他団体との連携強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本看護協会との連携</li> </ul>	<p>① 日本看護協会通常総会代議員会議 代議員 8 名 予備代議員 8 名 5 階第一研修室 5 月 22 日 講師：日看協常任理事 洪 愛子 氏</p> <p>② 日本看護協会関連会議・委員会等への出席</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・通常総会平成 28 年 6 月 7 日千葉県 幕張メッセ</li> <li>・理事会 ・職能委員長会議、その他担当者会議</li> </ul> <p>③ 日本看護協会事業への参加</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・DINQL の普及・夜勤交代制勤務に関するガイドラインの普及</li> </ul> <p>④ 日本看護協会への要望書の提出</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・北海道・東北地区との連携強化</li> </ul>	<p>① 北海道・東北ブロック地区別法人会員会及び都道府県職能委員長会議 担当県 宮城県 10 月 5 日・6 日予定</p> <p>② 北海道・東北地区看護協会長連絡協議会 担当県 青森県 9 月 4 日予定</p> <p>③ 研修会等の共有</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・行政との連携協会</li> </ul>	<p>① 各種会議</p> <p>② 県事業への参画</p> <p>③ 秋田県との「看護行政懇談会」の開催</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・関係団体との連携</li> </ul>	<p>① 関係団体への委員の推薦</p> <p>② 各種会議への参画</p> <p>③ 後援・協賛等への協力</p> <p>④ 看護関係団体との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・秋田県助産師会</li> <li>・日本精神科看護協会秋田県支部</li> <li>・秋田県保健師団体連絡会(秋田県保健師会、秋田県市町村保健活動連絡協議会、秋田県在宅保健師等ゆずり葉の会、保健師職能委員会)</li> </ul> <p>⑤ 秋田県看護連盟との連携</p> <p>⑥ 認定看護師連絡協議会への支援</p>
<p>(2) 関係機関・他団体主催の会議及び事業への参加協力</p>	<p>① 女性団体主催のネットワーキング祭への参加</p> <p>② 秋田県医療関係団体連絡協議会(四司会)との連携</p> <p>③ <u>第 53 回献血運動推進全国大会での献血事業用車両の寄贈(医師会・歯科医師会・薬剤師会・病院協会・看護協会の持ち寄り)</u></p> <p>④ 21 世紀の医療を守る会(県民の集い)</p> <p>⑤ 行政機関並びに関係団体との連携及び委員の派遣</p> <p>⑥ 看護大学、看護学校行事及び式典への出席</p> <p>⑦ その他関係団体との連携</p>
	<p>事務局・代議員</p> <p>事務局・事業部</p>
	<p>会長・三職能委員長</p> <p>会長・常務</p>
	<p>会長・理事</p>
	<p>会長・理事他</p>
	<p>看護労働環境改善委員会</p> <p>会長・副会長・理事他</p> <p>会長・副会長・理事他</p>

7.(10. その他この法人の目的を達成するために必要な事業)(公益目的事業/収益事業/法人管理事業)

事業内容	事業内容	担当
<p>7-1) 組織力の強化に関する事業 【重点5】 (1) 組織強化</p> <p>・看護管理者への協会活動の周知</p> <p>・地区支部活動への支援</p>	<p>① 未加入者の多い施設への働きかけ ・ホームページ等による事業内容の公開 ・非会員へ研修会や各種会合での入会への働きかけ ・「教育計画」冊子等の送付</p> <p>② 魅力ある協会活動を推進するための検討 ・ワーキンググループ活動 平成30年度使用のガイド作成 ・<u>研修応援ポイントカード事業</u> 4月1日開始</p> <p>③ 連絡員長会議 9月開催 ・連絡員長の役割の浸透・情報提供及び情報交換会議</p> <p>④ 新「会員情報管理体制」についての情報提供</p> <p>⑤ <u>秋田県看護協会創立70周年記念事業委員会の設置</u></p> <p>⑥ <u>看護政策力強化人材育成</u></p> <p>① 看護管理者連絡会議開催 7月</p> <p>② 新卒者の加入促進 (看護協会ガイドの活用)</p> <p>③ 退職する看護職への継続加入の働きかけ</p> <p>④ 退職者のナースセンターへの登録への推進協力</p> <p>① 地区支部集会への参加</p> <p>② 講演会、研修会への支援</p> <p>③ 看護の日、看護の出前授業等事業の連携・支援</p>	<p>事務局・事業部</p> <p>特別委員会 地区理事</p> <p>事務局・事業部</p> <p>事務局・事業部 会長、副会長、常務</p>
<p>7-2) 会員の支援に関する事業 【重点5】 (1) 会員の福利厚生</p> <p>(2) 理事・各委員の安全保障体制の整備</p> <p>(3) 教育助成事業 ・認定看護師研修者修学金貸与</p>	<p>① 日本看護協会の動向についての会員への情報提供 ・看護あきた、ホームページ</p> <p>② 新入会員の入金納入時の記念品贈呈</p> <p>③ 秋田県看護協会会長表彰 6月28日総会にて表彰</p> <p>④ 各種表彰者の推薦 ・日本看護協会名誉会員 ・日本看護協会会長表彰 ・国、県、各団体表彰者</p> <p>⑤ 慶弔(祝電・記念品・弔電・献花等)・災害見舞</p> <p>⑥ 日本看護協会賠償責任保険の紹介(看護管理者会議・研修会)</p> <p>① 賠償保険の継続</p> <p>① 年間3名程度 貸与額1人100万円以内 平成18年から28年迄15名</p> <p>② 各研修会等への受講推薦書作成</p>	<p>事務局・事業部</p> <p>事務局</p> <p>事務局・事業部</p>
<p>7-3) 総会の開催に関する事業</p>	<p>① 通常総会 6月28日(水)開催 特別講演「医療と介護の連携における看護の役割」 講師：日本看護協会 常任理事 齋藤訓子氏</p>	<p>事務局・事業部</p>

事 業 内 容	担 当
<b>7-4) 公益法人として適性な法人運営に関する事業【重点5】</b> (1) 組織運営 ・諸会議の開催	① 定款・定款細則の適性な運用 ② 理事会 8回開催予定 ③ 常務会 6回開催予定 ④ 地区支部会計担当者会議 事務局
(2) ふれあい募金事業運営推進	① 社会福祉施設への寄付 県内5地区支部内施設 各地区支部1施設10万円 地区支部)大館、能代・山本、秋田臨海、大仙・仙北、湯沢・雄勝 ② 被災地への災害見舞金 ③ 歳末たすけあい・海外たすけあい募金 ④ 災害支援ナース派遣準備資金積立 事務局
(3) 会員への魅力的な広報	① ホームページでの最新情報の提示： 事業内容・実績、理事会情報 他 ② 機関誌「看護あきた」の発刊 全会員配布 年4回発行(7月・10月・1月・3月) 事務局・事業部
(4) 管理運営の円滑化	① 施設の活用：研修室・会議室等の使用調整 ② 施設設備のの整備・保守・管理：総合保健事業団との連携 ③ 機器類・備品の管理 事務局・事業部

平成29年度ABSラジオ「みんなの健康」放送計画

放送日 毎月第4水曜日 11時35分～11時45分迄

放送日		放送担当者	テーマ
4月	26日	秋田県看護協会会長 高島幹子	秋田県看護協会の活動
5月	24日	訪問看護部長 菊地富貴子	訪問看護について
6月	28日	ナースセンター部長 松橋廣巳	看護のお仕事相談について
7月	26日	保健師職能委員会委員 田口喜久子	保健師がつなぐ切れ目のない地域での母子保健(子育て支援)体制づくりの推進
8月	23日	糖尿病看護認定看護師 原萌美	糖尿病看護について
9月	27日	訪問看護ステーションおが所長 小林貞子	男鹿の訪問看護
10月	25日	看護師職能委員会委員長 守屋陽子	高れい者の健康と生活を支える
11月	22日	訪問看護ステーション おおだてハチ公所長 庄司敦子	大館ハチ公の訪問看護
12月	27日	看護協会立居宅介護支援事業所	ケアマネージャーの仕事について
1月	24日	助産師職能委員会委員長 篠田玲子	子育てについて
2月	28日	認知症看護認定看護師 安田智代	認知症看護について
3月	28日	訪問看護ステーションあきた看護師	精神障害者の訪問看護について